

児童相談所関連研修「児童心理司（3～4年目）」（第2回）

【日時】	令和4年2月17日（木）、21日（月）各日、9：00～17：00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	29名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・児童養護施設 子供の家 統括職／心理療法担当職員 檜原 真也 氏 ・岩手医科大学 医学部 神経精神科学講座 准教授 / 岩手医科大学附属病院 児童精神科 診療科部長 八木 淳子 氏
【研修内容】	<p><目的></p> <p>児童心理司（3～4年目職員）として求められる役割を理解すると共に、児童虐待の相談援助等に他職種・他機関と連携しながら的確に対応し、適切な治療的ケア、助言、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ① ライフストーリーワーク ② ト라우マインフォームドケア <div style="text-align: center;">  <p><演習の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてライフストーリーワークを学びましたが、現場での取り組みについて詳細に取り上げていただき、理解しやすかったです。ワークが多く、実践的に学ぶことができました。 ・トラウマの理論的・概論的な内容から、治療の内容に関する深い内容まで濃い講義で、とても勉強になりました。 ・児童心理司として子どもや保護者に関わらせてもらううえで大切な視点を学ぶことができ、とても実りのある研修でした。 ・事例を紹介していただきながら、実践の様子やその効果を知ることができ、とても勉強になったと同時に励みになりました。